

HANABI GROUP

日本初、ベトナム建設商社の誕生

未来の想像を実現するために、**HANABI GROUP** 創設します。

建設業界におけるベトナム
高度人材採用

人の心に響き、人の心をつなげる

求心力のあるHANABI

そんなだけからも愛される会社を作ります。

JAPAN-VIETNAM FOREVER KIZUNA BRIDGE

第1話

外国人採用状況について



建設業界における「人材不足」の現状

少子高齢化の影響

2022年の建設業就業者数は、**479万人**で、1997年のピーク時(685万人)から**約30%**減少。建設業就業者数は、**55歳以上が約36%**、29歳以下が**約12%**となり、**高齢化**が進行し、次世代への**技術継承**が大きな課題である。

進む建設業界での外国人材の活用

「外国人雇用状況まとめ(令和4年10月末現在)」によると、建設分野で活躍する外国人の数は、近年増加傾向にあり**11万人超**。在留資格別では**技能実習生が最多**だが、2021年から減少に転じているものの**7万人台**を維持。

建設業界における「人材不足」の見通し

労働基準法の改正（36協定） <2019年4月>

働き方改革の一環として、**2024年4月以降**は建設業においても上限規制（月45時間、年360時間）が適用され、違反の場合は**罰則の対象**（6ヶ月以下の懲役または30万円以下の罰金）となります。

2025年問題

2025年には団塊の世代の方々が75歳以上になり、その結果医療や介護などの社会保障費が急増し日本の財政上の課題が生じ、建設業界においても、2025年には**「約90万人の労働人口が不足する」**とされています。

「人材不足」の背景にあるもの



対策として...

- I. 労働環境の改善・働き方改革
- II. 明確な賃金体系の確立
- III. 生産性の向上・DX推進
- IV. 建設業のリブランディング

プラス...人材採用戦略の推進

人材採用戦略の推進

我々を取り巻く環境として予想されることは、日本人の若者世代が減少しており、将来的にもこの流れは続くこと。また、若者の建設業界への興味減少による現場離れ。他方、政府の後押しによる「特定技能」や「技能実習生」の増加に伴い、将来的に現場で働く外国人は増加している。

人材採用戦略は、企業の中長期方針は勿論のこととして、将来の取り巻く環境を見据えた戦略であることが求められることから、ダイバーシティ等の観点も踏まえ外国人材とし、中でも「高度外国人材」にフォーカスすることにした。

「高度外国人材」をお勧めする理由

- ① 優秀な人材の確保が比較的容易。
- ② 若手人材が豊富。
- ③ 労働意欲が旺盛。
- ④ 長期雇用が可能。
- ⑤ 専任技術者になれる。

お勧め

高度外国人材

特定技能

技能実習生



6. 「高度外国人材」のメリット



	高度外国人材	特性技能	技能実習生
専門性	◎ 専門的な学歴と実務経験有	△ 作業班長	△ 単純・肉体労働は可能
日本語力	◎ 日本語のみで面談OK 国家資格・免許も取得可	△ 単語を使う程度	× 通訳必要
費用	◎ 実習生より安くなる	△ 管理費3年間で約200万	△ 管理費3年間で約200万
手間	◎ レポートなど一切なし	△ 毎月レポート提出有	△ 毎月レポート提出有
将来性	◎ 永住できる	△ 3年後帰国	△ 3年後帰国

企業が「人材に求める能力」とは...

下記項目が、日本企業が外国人を採用する際に求める代表的な能力。

- ① 自社の日本人とのコミュニケーション能力（日本語能力含む）
- ② 土木建築に関する基礎知識の習得（一定レベル以上の）
- ③ 施工管理に関する基礎知識の習得（建築学部／土木学部等を卒業）
- ④ 日本風ビジネスマナーの習得
- ⑤ マネジメント能力（“現場で働く外国人の取りまとめ”が将来的に出来る）
- ⑥ 長期的なキャリアを目指していること

作業員の
場合

高度外国人材

特定技能

技能実習生

特定技能外国人の現状

「特定技能」とは？ = 人手不足業種の現場採用

特定技能とは、人材不足が深刻な12分野に限定し、2019年4月から受入れが開始された最も新しい在留資格。特定技能の在留資格を取得するためには、①技能実習2号からの切り替え、②特定技能試験合格の2ルートがある。現状は受入れ制限が345,150人で充足率は約50%を超えているため、早期参入する必要がある。（※2023年11月24日時点）

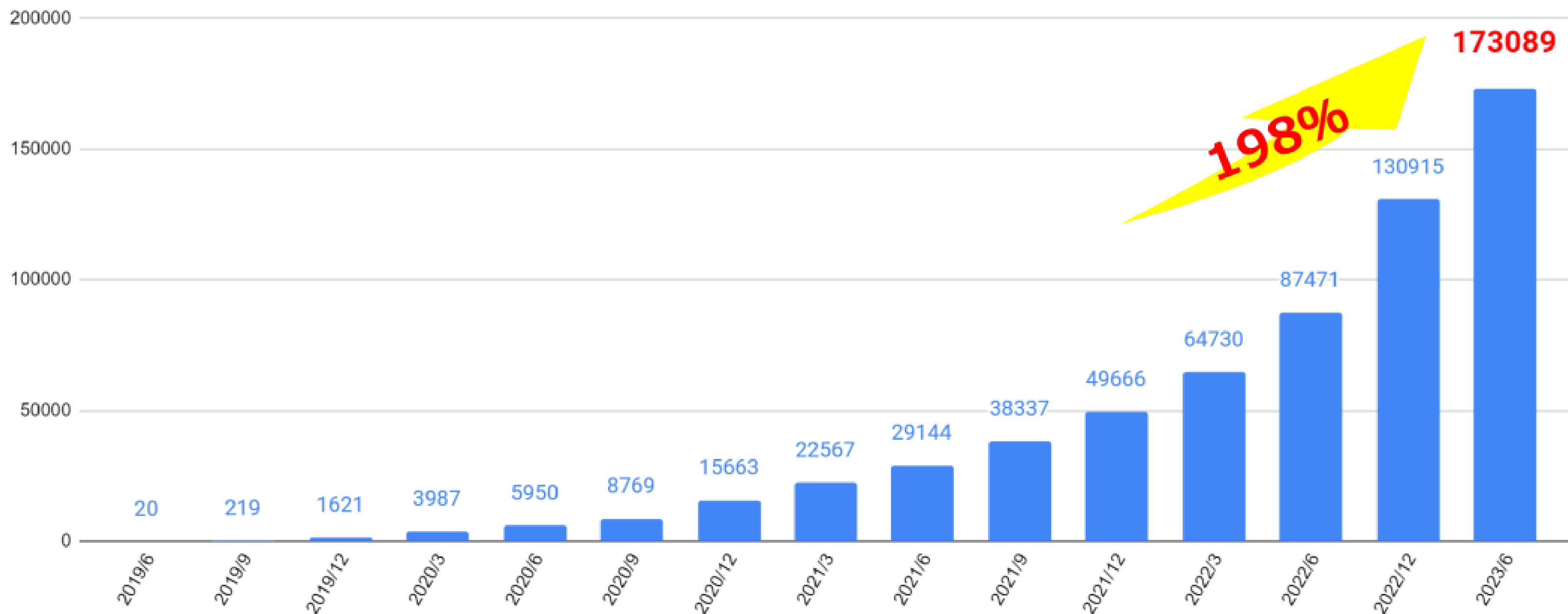
分野	受入れ見込数	受入れ数 (2023/6)	充足率
介護	50,900人	21,915人	43.06%
ビルクリーニング	20,000人	2,728人	13.64%
素形材/産業機械/電気電子情報関連製造業	49,750人	35,641人	71.64%
建設	34,000人	18,429人	54.20%
造船・船用工業	11,000人	6,377人	57.97%
自動車整備	6,500人	2,210人	34.00%
航空	1,300人	342人	26.31%
宿泊	11,200人	293人	2.62%
農業	36,500人	20,882人	57.21%
漁業	6,300人	2,148人	34.10%
飲食料品製造業	87,200人	53,282人	61.10%
外食業	30,500人	8,842人	28.99%
計12分野	345,150人	173,089人	50.15%

特定技能外国人の現状

特定技能外国人数は約17万人で、昨年比198%で急拡大。

特定技能外国人数は新型コロナウイルスの影響で暫く伸び悩んでいたものの、直近1年間では198%で急速に増加している。2024年は日本人人口減少に加えて、技能実習の見直しや特定技能対応分野の拡大により更に増加していく見込みである。

《特定技能外国人人数推移》



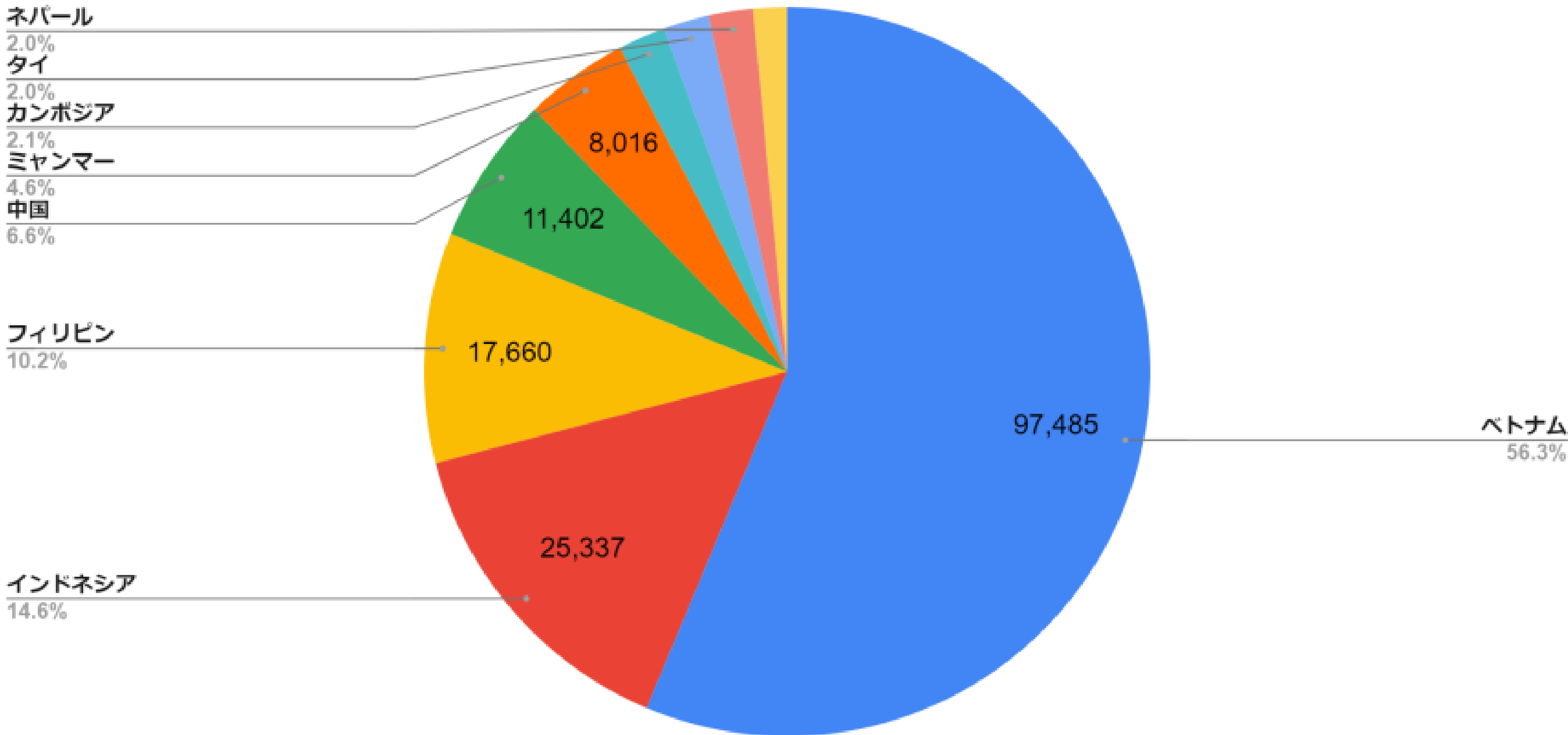
(資料) 出入国在留管理庁 特定技能在留外国人数の公表より作成

特定技能外国人の現状

国籍別特定技能外国人数は、ベトナムが最も多く56%、ついでインドネシア、フィリピンが続く。

全体の56%をベトナム人が占めているが、特にベトナム人は製造業の技能実習が多く、コロナ禍でも盛んに切り替えが進んだことも要因の一つである。ただ、円安の影響で給料格差の縮小もあり、次の狙い目として、インドネシア、フィリピン、ミャンマーが注目されている。

《国籍別特定技能外国数》



(資料) 出入国在留管理庁 特定技能在留外国人数の公表より作成

第2話

在日外国人中途採用及び 国家資格講習について



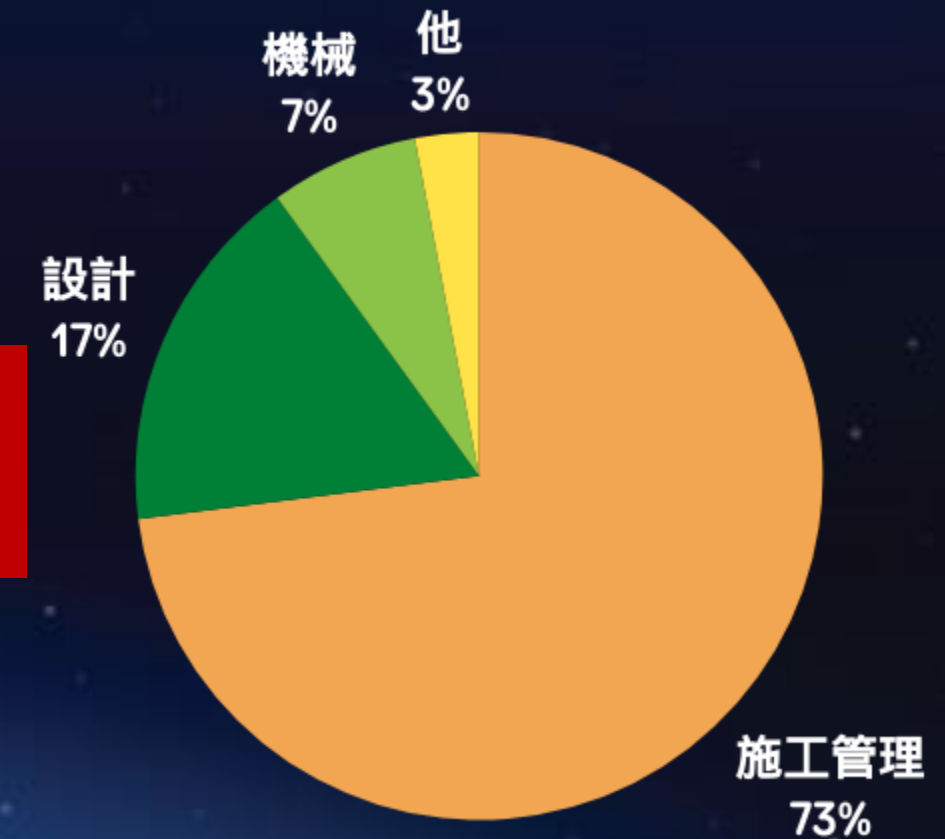
人材育成実績

分野	資格	参加人数	合格率
建築	2級建築施工管理技士(学科)	82	89%
	2級建築施工管理技士(実施)	33	70%
	1級建築施工管理技士(学科)	20	75%
土木	2級土木施工管理技士(学科)	79	88%
	2級土木施工管理技士(実施)	42	77%
	1級土木施工管理技士(学科)	17	79%
電気・設備	第2種電気工事士	132	82%
	第1種電気工事士	31	69%
	第2級管工事施工管理技術検定	10	100%
	コンクリート技士	4	100%
	合計	450	82.2%

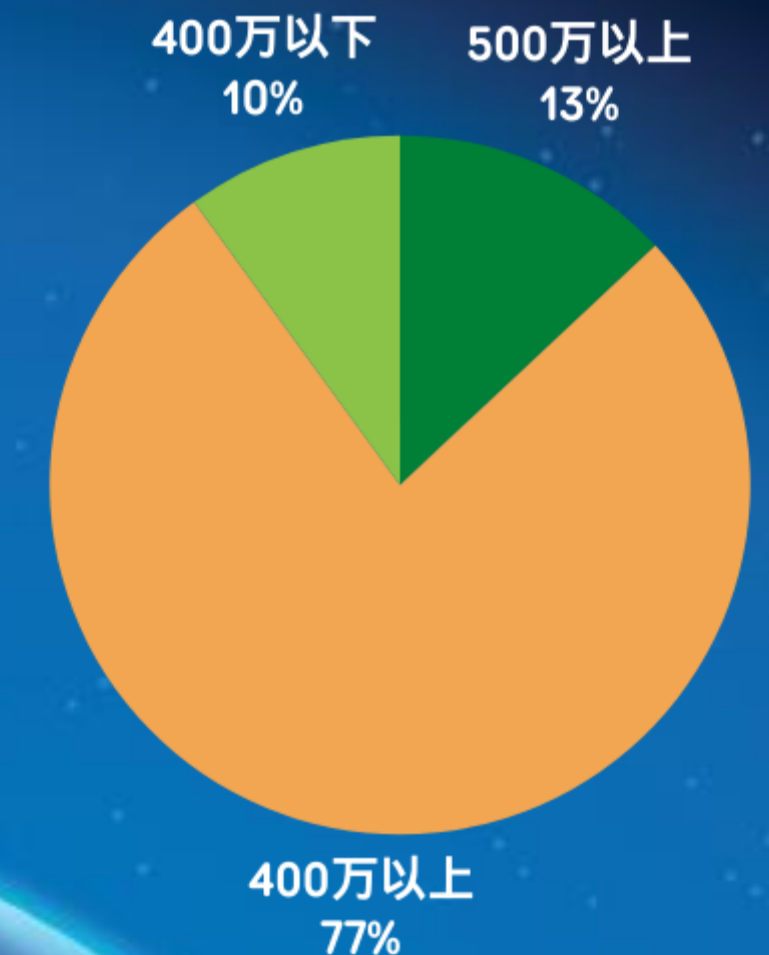
人材紹介成功事例

No	日本語	資格	求人企業	職務内容	年収
1	N2相当		ブライザ株式会社	BIM CADオペレーター	500万円
2	N2相当		株式会社茨城舗設	道路工事/施工管理職	500万円
3	N2相当	2級土木施工管理技士、 技術士補	株式会社CTIリード	土木設計職	400万円
4	N2相当	2級土木施工管理技士	株式温井住設	管工事工事/施工管理職	450万円
5	N2相当		エスケーエンジニアリング株式会社	建築工事/施工管理職	400万円
6	N2相当		株式会社小澤土木	土木基礎工/施工管理職	450万円
7	N2相当	2級土木施工管理技士	株式会社NIPPO	高速道路工事/施工管理職	400万円
8	N2相当		株式会社アイエム	建築設計職	380万円
9	N2相当		株式会社大藤工業	建築工事/施工管理職	400万円
10	N3相当		株式会社宇野重工	土木工事/施工管理職	400万円
11	N2相当		株式会社宇野重工	土木工事/施工管理職	400万円
12	N2相当	2級建築施工管理技士	ティーアラウンド株式会社	木造住宅工事/施工管理職	450万円
13	N2相当		京和建設株式会社	鋼構造設計/製作工場管理職	450万円
14	N2相当	2級土木施工管理技士	奈良建設株式会社	土木工事/施工管理職	450万円
15	N2相当	2級土木施工管理技士	奈良建設株式会社	建築工事/施工管理職	450万円
16	N2相当		奈良建設株式会社	建築工事/施工管理職	450万円
17	N2相当		ジャスト地盤	BIM CADオペレーター	400万円
18	N2相当		ジャスト地盤	測量職	400万円
19	N2相当		ジャスト地盤	基礎工/施工管理職	400万円
20	N2相当		ジャスト地盤	基礎工/施工管理職	400万円
21	N2相当		株式会社ウチヤマ地質工業	地質調査/施工管理職	400万円
22	N3相当		IDENO CAR CO.,LTD	車メンテナンス作業	350万円
23	N2相当	2級土木施工管理技士	京成建設株式会社	鉄道工事/施工管理職	550万円
24	N2相当	2級土木施工管理技士	株式会社ノバック	土木工事/施工管理職	420万円
25	N2相当	1級土木施工技士補	株式会社キーマン	耐震補強工事/施工管理職	480万円
26	N2相当	2級土木施工管理技士補	三和建設コンサルタンツ株式会社	発注者側の施工管理職（出向）	500万円
27	N2相当		株式会社日設管興	溶接工事/管理職	380万円
28	N2相当	2級土木施工管理技士補	日経エンジニアリング	土木工事/施工管理職	400万円
29	N2相当	2級建築施工管理技士	日本プライススリーブ株式会社	土木工事/施工管理職	450万円
30	N2相当	2級土木施工管理技士補、 コンクリート技士	東京機材工業株式会社	土木工事/技術営業職	450万円

職種別候補者の割合



年収別候補者の割合



第3話

人材育成マッチングサービス (HASU Career)



「HASU Career」とは...

ベトナムの優秀な人材に日本語・専門知識・ビジネスマナーの教育を行い、企業様とのマッチングを行い、採用後に施工関連資格取得サポートまでの一連のサービスの総称です。教育期間は12ヶ月間、主な内容は以下となります。

重要！

- ❖ **日本語教育** : 日本語レベル (**N3***) 取得 (採用面接時)
- ❖ **専門知識** : **土木建築用語、施工管理** (職長教育程度)
- ❖ **ビジネスマナー** : 一般的なオフィスマナー (新人教育程度)

注*) N3とは、日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる。

外国人の雇用や受入れに係る課題は、「自社の日本人社員とのコミュニケーションが不安」が最も多く、38.6%
「中小企業における外国人材の活躍と日本語教育の必要性について(2022年6月30日、日本商工会議所)」

1. HASU Career とは



HASU CAREERでは、今後の企業の発展のために、ベトナムの優秀な高度人材に日本語・専門知識・ビジネスマナーの教育を行い、企業様へご紹介をしております。

対象者：建設系の3、4年目の学生及び卒業生
日本語レベル：日本語能力検定（N3相当）
入社後：1年 2級施工管理技士の学科合格

01

大学連携

一般科目以外、大学・日本語教育センターと共同し、日本語強化・専門用語・基礎知識教育を実施

03

説明会開催

合同企業説明会・就活イベントを定期的に実施

05

内定者承諾

面接会実施し、一定基準を担保。そのうちに内定者を決定

07

インターンシップ

卒業前にベトナムまたは日本での企業インターンシップ実施

09

資格講座実施

経験年数条件を満たした際、講座を開催し、資格取得支援

02

企業依頼の共有

求める人物像、スキル、配属先や職種などを十分なヒアリングの実施

04

応募者の選抜

ヒアリングした募集内容をもとに応募者を精査・選抜

06

内定者向教育

- ・日本語強化
- ・ビジネスマナー
- ・現場見学
- ・基礎知識強化

08

来日

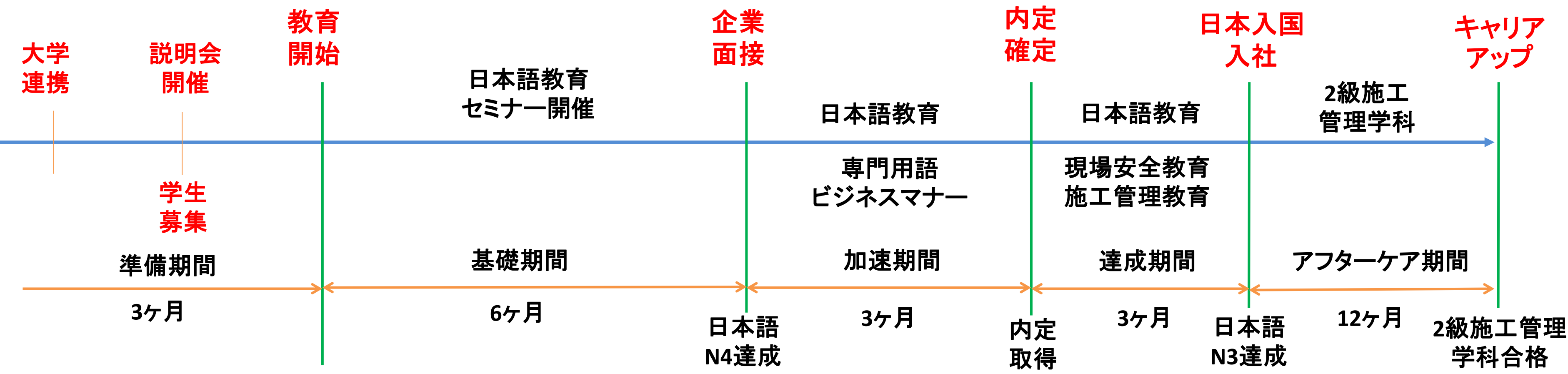
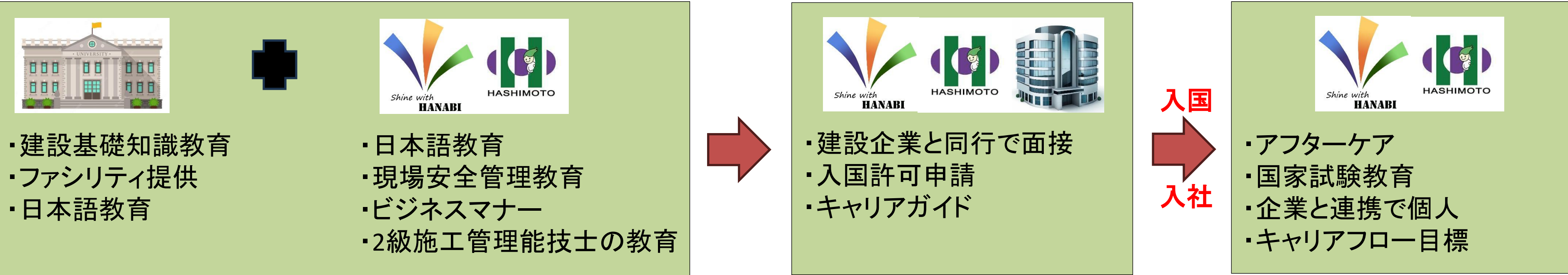
卒業後、ビザ申請・手続き支援

10

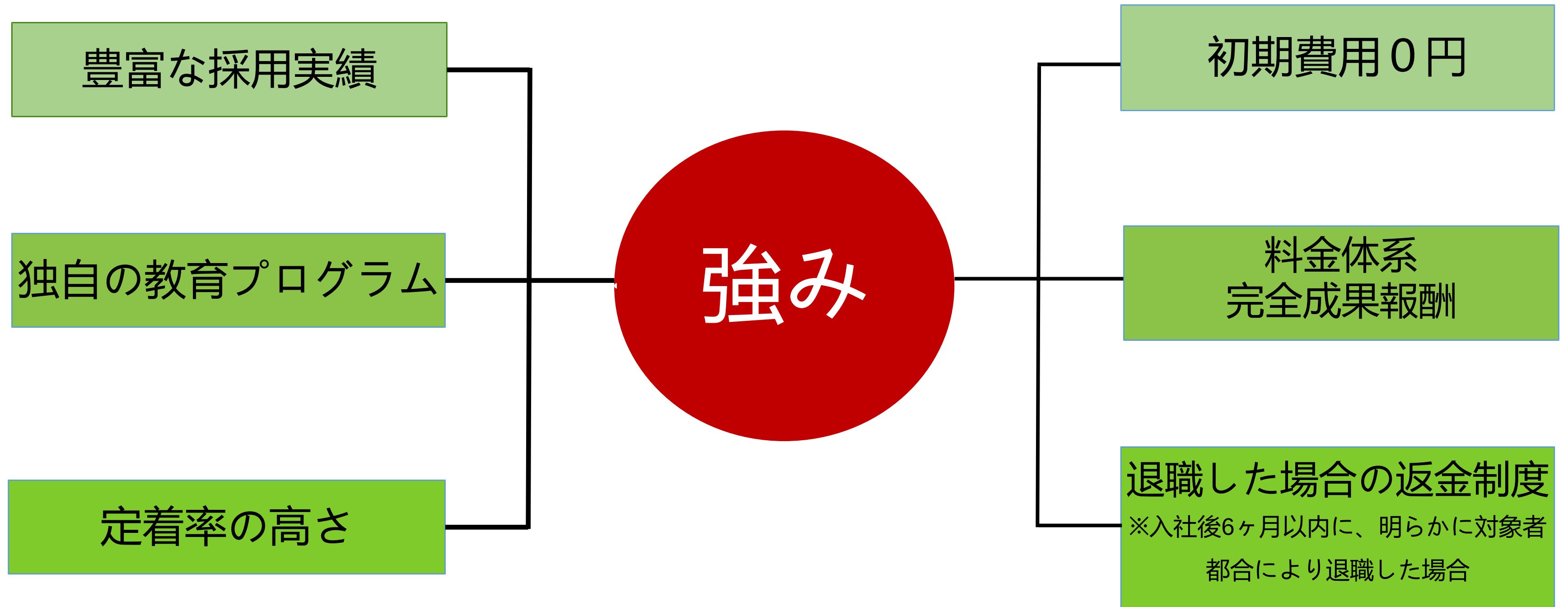
アフターフォロー

技術だけではなく、生活面の困難や悩みをアドバイザー、資格支援

1. HASU Career とは



2. HASU Career の強み



3. HASU Career の特徴



3.1 現地トップレベルの大学と連携による優秀な人材の紹介



3.2 独自教育プログラムの実施



3.3 インターンシップ制度

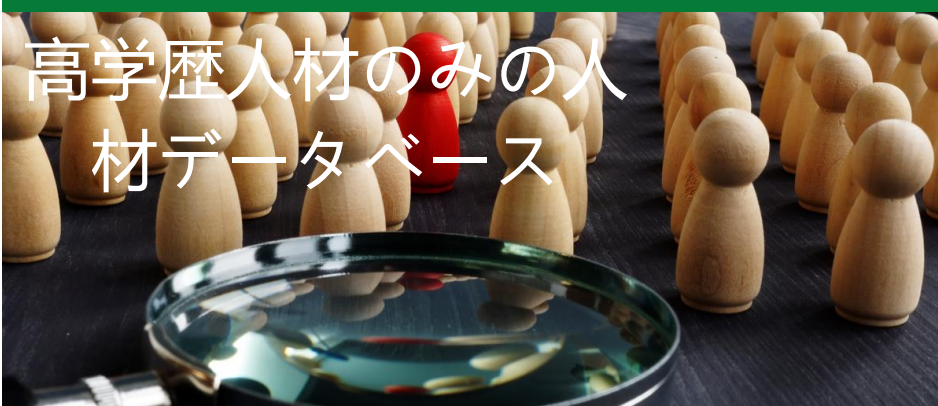


3.4 入社後フォローアップ制度

3.1 トップの大学と連携による優秀な人材の提供



高学歴人材のみの人材データベース



ベトナムのトップクラスの大学と連携し、学生向けに就職イベントやソフトのスキルアップ講座などを開催。現地の学生の就職活動の主な手段となるSNSを活用し、高学歴人材のみを対象とした、膨大な数の人材データベースを構築しています。お客様から入念にヒアリングさせていただいた人材要件を人材データベースから割り出しご提案いたします。選考から内定、そして内定者への日本語教育と技術教育はワンストップで弊社の現地法人が担当。お客様ご自身で現地への面接にお越しいただくことも可能です。

ベトナムの技術者たちの日本企業での活躍を考える際、課題となるのがコミュニケーションのベースとなる「言葉の壁」です。ワット・コンサルティングでは入国前と入国後に自社スクールにて「日本語教育」および「日本文化教育」を実施。現地でも日本の自社スクール同様に専門学校並みのカリキュラムが用意されています。また、採用される人材の多くは応募以前から日本語を勉強しています。

現地では、ベトナムの技術者たちが日本の先端技術に触れるために必要な基礎技術力のスキルチェックを行っています。スキルチェックをパスした人材を対象に現地自社スクールにて技術研修を実施。入国後も日本の人材と同じ自社スクールにて、同じカリキュラムを受講します。

コミュニケーション力の要：
日本語教育と日本文化教育の徹底



日本人と同カリキュラムを受講する
技術教育



「3.2 最適な教育プログラムの強化」
のページへ

3.1 トップの大学と連携による優秀な人材の提供



大学名	概要	住所
水利大学	<ul style="list-style-type: none">•1959年に設立され、有名な大学である。•水資源、建設技術、環境管理の分野に特化している大学。	ハノイ市
ハノイ建設大学	<ul style="list-style-type: none">•1956年設立され、建設分野ででトップクラスの大学である。•土木工学及び建築工学の分野に特化している大学	ハノイ市
ダナン工科大学	<ul style="list-style-type: none">•1975年に設立され、ベトナム中部で有名な大学である。•科学技術分野に特化し、多様な分野を教育する中で建設分野が強い学科となる。	ダナン市
東亜大学	<ul style="list-style-type: none">•2002年に設立され、総合大学で私立大学である。•建築工学の分野が市場のニーズに応じて教育する特徴である。	ダナン市

3.2 最適な教育プログラムの強化



- 学校からの知識に加えて、学生たちは日本語、ビジネスマナー、専門用語、現場安全、施工管理に関する知識などにもトレーニングを受けます。
- 教育期間は約 12 か月です。

教育項目	教育概要
日本語	コミュニケーション能力充実・1年間N3レベルまで目指す。
施工管理	施工管理知識補足（法規・安全管理・日程管理・品質管理、施工管理手法）
建設用語	土工、コンクリート工、基礎工、躯体工、リフォーム工に関連用語
ビジネスマナー	名刺交換・報連相習慣・日報レポート作成・電話対応・その他

教育実績について

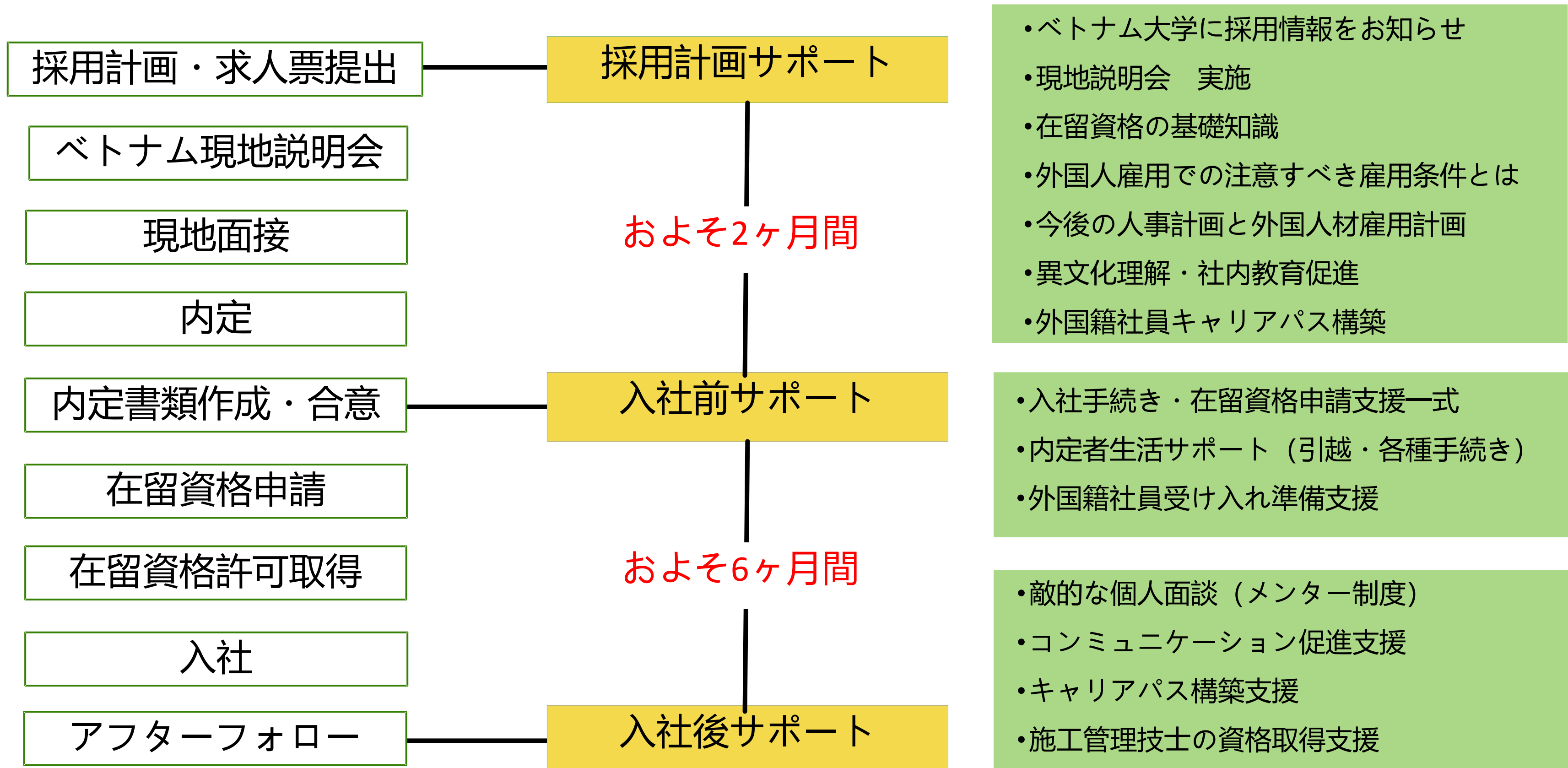


2020年1月～始まり、これまで500人前後を教育しました。合格率：82%

分野	資格	参加人数	合格率
建築	2級建築施工管理技士（学科）	82	89%
	2級建築施工管理技士（実施）	33	70%
	1級建築施工管理技士（学科）	20	75%
土木	2級土木施工管理技士（学科）	79	88%
	2級土木施工管理技士（実施）	42	77%
	1級土木施工管理技士（学科）	17	79%
電気・設備	第2種電気工事士	132	82%
	第1種電気工事士	31	69%
	第2級管工事施工管理技術検定	10	100%
	コンクリート技士	4	100%
	合計	450	82.2%

一般社団法人ITP日越建設業推進会より、
HANABI(株)は理事（CO-FOUNDER）となる

4. ご利用の流れ (ワンストップ・サービス)



在日コミュニティ (参考資料)



ありがとうございます！

